

## 令和4年度 第3回 大阪市立長吉第二幼稚園 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立長吉第二幼稚園

|            |  |   |  |
|------------|--|---|--|
| 日 時        | 令和5年3月7日(火) 午後6時30分～7時30分  |   |  |
| 場 所        | 大阪市立長吉第二幼稚園  |   |  |
| 議 題        | (1)令和4年度「学校運営に関する計画・自己評価（最終評価）」について<br>・幼稚園の取組、様子、アンケート結果について<br>(2)意見交流 |   |  |
| 協 議<br>要 旨 | 協議の結果  |   | 意見の概要  |
|            | (1)  | ○今年度の「運営に関する計画（最終評価）」について、取組内容に理解を得ることができた。 | ○先生方が子どものために、充実した園生活が送れるよう、常に工夫、努力されていることがよく分かった。園のホームページでも園児たちの様子が分かり、楽しみに見ている。<br>○コロナ対策の中、できることを模索し、やっという姿勢が素晴らしい。<br>○制限ある生活の中で過ごす今の子どもたちの課題として、『人との関わり』『体力』を年度目標に挙げ、園児が自然と、人との関わりを楽しんでいると感じられる環境（物的、人的、時間）をつくったり、体を動かすことが無理なくできるように、遊びや場の工夫をされたりしている。幼児の実態をしっかり見て日々の保育に向き合っていることと職員の連携の良さがそこに繋がっていることがよく分かった。 |
|            | (2)  | ○本園の取組や保護者アンケートについて意見交流                     | ○幼稚園は社会に出る第一歩。そこで人を信じることや好きになることを教えてもらい、心を育ててもらっている。<br>○津波の避難訓練では、小学校に避難しているが、実際、起きた時は状況を見極め、最も近い高層住宅に一時避難することも念頭に置いてほしい。<br>○園児たちの人との関わり方の変化を聞き、コミュニケーションの大切さを改めて思う。保護者もコロナ禍で保護者同士の関わりが薄れている。保護者同士の繋がりも見直したい。子どもは保護者の背中を見て育っていくので、大人が関わる姿、支え合う姿を見せしていきたい。  |
| 協 議<br>資 料 | ○運営に関する計画・自己評価(最終評価)<br>○保護者アンケート結果（幼稚園教育について後期・作品展）<br>○交通安全だより ○園長室だより |   |  |
| 備 考        | 傍聴者[ 0 ]名  |   |  |
|            |  |   |  |